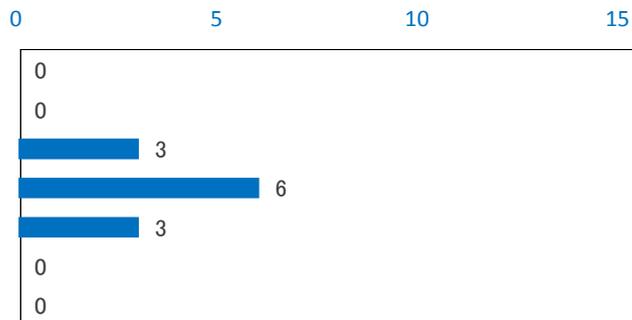


令和2年度「女性リーダー交流会」アンケート結果

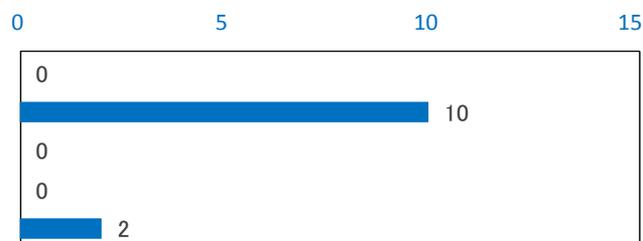
◆年齢は次のいずれに該当しますか？

回答	人数
10歳代以下	0
20歳代	0
30歳代	3
40歳代	6
50歳代	3
60歳代	0
70歳代以上	0
合計	12



◆このイベントをどのようにしてお知りになりましたか？(複数回答可)

回答	人数
広報うべ	0
案内チラシ	10
ホームページ	0
友人・知人から	0
その他	2
合計	12

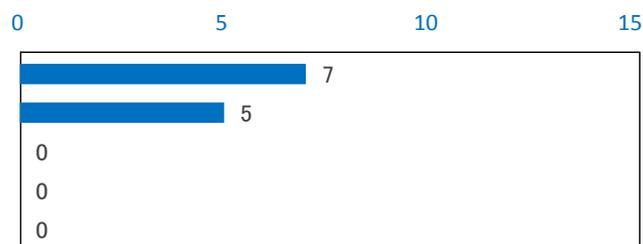


▼「その他」の内容

- ・ 人権・男女共同参画推進課の案内
- ・ 宇部市役所市民環境部人権・男女共同参画推進課 男女共同参画推進係よりメールにてお知らせが入りました。

◆この交流会に参加して良かったですか？

回答	人数
大変良かった	7
良かった	5
普通	0
あまり良くなかった	0
良くなかった	0
合計	12



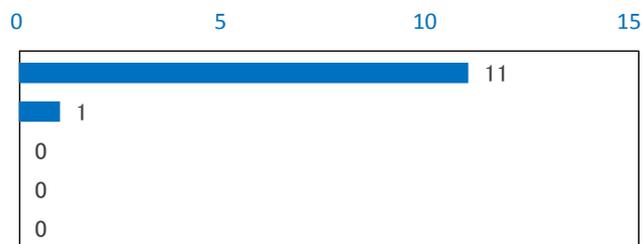
▼その理由をお答えください。

- ・ 泣きながらもやれている。自分らしいワークライフバランスを。欲張りに生きる。という言葉が胸に刺さりました。私も泣きながら、子育て、仕事、家庭の両立をしました。また皆さんと自分の体験を共有できる日が来ると良いと思いました。
- ・ まさに自分自身が、今後、どのような方向で業務に向かっていかを考える時期に、鍋山先生を始めとし、皆さんから元気をもらったからです。
- ・ 自分自身が今後リーダーとなっていかなければいけない状況なので、実際今リーダーとして活躍されている鍋山先生のお話を聞けたから。
- ・ 鍋山先生のお話しが聞けたのはもちろん、皆さんのお話を聞くことができたことが非常に参考になりました。

- ・昨日は鍋山先生のお話には、“よしまた今日から頑張ろう”と背中を押して頂きました。ありがとうございました。毎回「女性リーダー交流会」では女性が活躍する新たな考え方や知恵を頂き勉強になります。
- ・鍋山先生のお話が聞けて、また、沢山共感出来るところがあり、思わず涙が出そうになりました。
- ・参加者が近辺の方々なので、身近に感じて良かった。
- ・こういった研修は全国単位でのものはよくあると思いますが、宇部市でやっているということで、周りの皆さんも宇部市の方だし、気持ちの共有がより深く近いところでできた気がしてとても心強かった。
- ・子育ての先輩方も自分だけで頑張っているのではなく、周りの人に協力してもらいながら、仕事と子育ての両立をされてきたのだということを聞くことができたので良かったです。自分も時には手抜きをしつつ、できる範囲で両立できるよう頑張っていきたいと思いました。
- ・活躍している女性の経験談を聞くことができてとても参考になりました。実際に苦労されたこと、どのように乗り切られたかを伺うことができたのがよかったです。一人で抱え込まずに使えるサービスは使うというのが印象的でした。
- ・参加者の方々の経験や体験談が、とても励みになった。共感する部分も多くあり、胸が熱くなった。
- ・鍋山先生の講演が大変分かりやすく、面白かった。また様々な業種の方のお話しが聞けて良かった。皆様、同じような思いをしながら、子育てと仕事を両立されてきたことが分かった。

◆ミニ講演の内容は理解できましたか？

回答	人数
大変理解できた	11
少し理解できた	1
普通	0
あまり理解できなかった	0
理解できなかった	0
合計	12

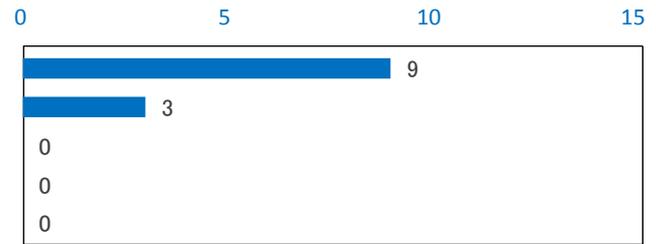


▼どの点がそのように思われましたか？

- ・数字を交えてのお話が大変分かりやすかったです。
- ・女性としてということよりも、まずリーダーとしての立ち位置を再度認識することが出来たからです。
- ・女性管理職従事者の抱えている問題、男女の生涯賃金の差
- ・共感できるどころ、考え方等を学ばせていただいたこと
- ・“欲張りに生きる”はこれまで多くの女性が断念してきたことだと思います。家族のことを思えば、自分が無理すれば対応できる、仕事が気になるけど自分がしないと、など自分を犠牲にする事が多いのが現状と思います。誰にも気兼ねなくサービスや制度として活用できる仕組みや、家族にも気持ちよく協力依頼できると良いなと思います。
- ・今後いかに女性が働く必要がある意味を理解する事が出来た。
- ・「欲張りに生きる」という言葉が刺さりました。40歳の誕生日を迎えたときに「40代は我慢せずに好きなことをしよう！」と自分なりに目標を立て、やりたいと思ったことはやってきているので、太鼓判を押してもらったようで「この目標を立ててよかった！」と心から思いました。
- ・なぜ女性が活躍していかないといけないのかがよく分かりました。正社員を辞めてパートになると、生涯賃金が2億円以上の差が出るというお話は衝撃でした。女性が活躍していくためには、女性の働き方を見直すとともに、男性の働き方も見直す必要があると思いました。将来的には、出産など、どうしても女性が担当しないといけないことを除き、男女の働き方の差は、職場でも家庭でも、なくなっていくような気がします。その時のためにも、女性管理職の割合を増やしていかないといけないと思いました。
- ・数値で見ると、リアルさが増した。特にロールモデルの必要性については、自分も感じていたので、その辺り話がしっかり聞けて良かった。
- ・管理職になりたいと思っている割合が男性と女性では格段の差があることが数字で良く分かりました。自分自身も管理職に対して同じようなイメージ(仕事と家庭の両立が難しい・責任が重い等)が世の中の方々も同じように考えていることも分かりました。自分らしいリーダーになれるように、仕事も家庭も全て。。。欲張って頑張ります。

◆交流会で得たことは、今後のあなたにとって役に立ちそうですか？

回答	人数
大変役に立つ	9
少し役に立つ	3
普通	0
あまり役に立たない	0
役に立たない	0
合計	12

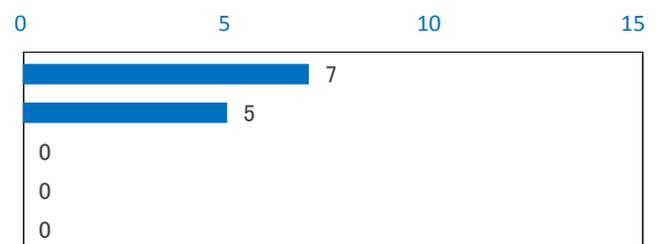


▼どの点がそのように思われましたか？

- これからも自分らしく、自分がやりたいようにやっていくことが正解だと思いました。どんな年代の女性でも、男性でも共感できる内容だと思います。今回の参加者だけでなく、多くの方をまきこめると良いと思いました。
- 業務や日々の生活に追われる中で、まさに、業務以外でほかの人との関わりが薄れている中で、あ～この人もあの人も頑張ってきたんだな、自分だけではないんだな。今後、後輩に対して、笑って『なんとかなるよ』と言ってあげられそうというイメージを持つことが出来たからです。
- 教員をしている為、学生達にも伝えていきたい内容だったから。
- 金子先生のお話から男性を巻き込んでのセミナー等を行っているということを知ったため、女性活躍にはやはり男性も巻き込まないといけないと思った。
- 金子先生の「女性のことを男性にも知ってもらう機会をつくる」は大切な事だと思いました。
- 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定を考えるうえで、参考になるお話が聞けたと思います。
- 身近な生の声が聞こえ、なるほどなと参考になりました。
- 市内でこんなにも生き生きと、女性であることを楽しみながら、大変なことも笑って乗り越えている素敵先輩たちがいると思うととても心強いです。私は独身なので子育ての大変さは自分の人生にはありませんが、両立に苦しむ働く女性は多いと思うので、先輩方の「誰にでも頼ればいい」「ひとりで抱えることはない」という言葉ほど安心することはないだろうなと思います。それと、金子先生が「大変な時こそキレイにしていきたい」ということをおっしゃっていたことはとても素晴らしいことだなと思いました。「女性応援」や「女性リーダー」や「女性活躍」という言葉がたくさんありますが、どんなに社会に出て男性と変わらず頑張っている、女性らしさというものは変わらず身につけていきたいと思ひますし、個人的にはそれが一番大事なような気もしています。がむしゃらに頑張ればいってものではなく、自分のことを構ってあげられる余裕がないと頑張れません。だからこそ、女性であることを楽しみながら働ける環境づくりが大切だなと思いました。
- いろいろな業種の活躍している女性のお話を聞いて刺激になりました。未婚なので、家庭との両立が大変という悩みはまだないですが、そのような立場になったときにもっと役に立つのかなと思います。
- 無理してリーダーらしく振舞うのではなく、『自分らしく(自分で満足)』自然な姿で仕事に向き合っていきたいと思うようになった。
- 周りの人に手伝ってもらっても良い、自分一人で抱え込まなくても良いという事を鍋山先生や他の受講者の方々のお話を聞いて納得できました。これから、社会も会社自体も利用できる制度が充実していけば良いなと思いました。

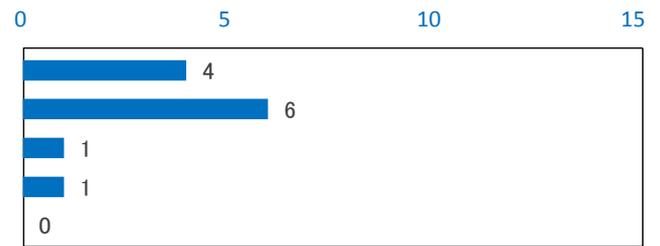
◆交流会に参加されて、女性の活躍についての理解や関心が深まりましたか？

回答	人数
大変深まった	7
少し深まった	5
普通	0
あまり深まらなかった	0
深まらなかった	0
合計	12



◆あなたの職場(または地域)では、女性の活躍が進んでいますか？

回答	人数
大変進んでいる	4
少し進んでいる	6
普通	1
あまり進んでいない	1
進んでいない	0
合計	12



◆他にご意見や感想などありましたら、自由にお書きください。

- ・本日は貴重な機会を設けていただきましてありがとうございました。委員になっているから、という具合で参加させていただいたのですが、私自身が元気になりました。今後、継続的にこのような機会があり、本学の組織の若手女子職員にも参加してもらい、交流の中で、視野を広げてもらいたいと思いました。最後の、上野さんの育休明けの就任話にも泣けました。ありがとうございました。
- ・今の職場ではないが、以前の職場では男女雇用参画関係のセミナーなどは女性だけにしか連絡が来ていない環境であった。この時点で全く男女雇用参画ではないと感じていた。是非、男性も当事者意識を持つようなセミナーを職場で開催されれば、一人ひとりの意識が変わっていくのではないかと思う。
- ・提案をさせていただきましたが、宇部市で是非男性向けのこのような交流会を企業に向けて発信していただきたいです。特に管理職・中堅に聞いてほしい内容がたくさんありましたので、女性リーダーと別に、男性リーダーも作っていただき、男性目線の考え方や、男性が女性活躍に対してどう思っているのか、そこを知ることが更に女性活躍を推進していけるのではないかと思います。
- ・今回は、交流会の時間が短く発言が出来なかったことが残念です。みんなが発言できる配慮も頂けたら嬉しかったです。
- ・今後もこの様な会を開催していただけることを願っております。ありがとうございました。
- ・「女性○○」という言葉はたくさんあります。個人的にはあまり好きではなく女性、女性言われることこそ、違和感があるというか、それこそが男女格差なのではないかと思うこともあります。女性だけが活躍すればよいのではない！と心の中ではいつも思っていました。とにかくやみくもに女性を管理職にすることだけを躍起になっていることはないと思いますが、どこの組織でもそれだけは絶対にあってはならないと思います。女性だろうと男性だろうと誰もが自由に人間らしく働ける職場になってほしいなと思います。
- ・とても良い講演会でした。とくに、交流会は時間が短く感じました。みなさんのお話で大変共感でき、自分も頑張っている！という気持ちになれました。現状では難しいですが、対面でゆっくりお話がしたいと思いました。
- ・女性も当たり前のように管理職になっていけるような世の中になってほしい、女性も当たり前のように管理職になるんだと思えるようになって欲しいと思います。自分自身も成長していきます。受講させて頂きありがとうございました。